

公開シンポジウム

古代エジプトの採石業とそのエージェンシー

2026年 6月13日(土) 13:00~18:00

名古屋大学文系総合館カンファレンスホール
(zoom ハイブリッド開催)

12:30 開場

13:00 開会の辞

13:10-13:40 【報告①】

遠藤 仁 「エチオピア南東部の中世イスラーム遺跡群の踏査報告」

13:40-14:10 【報告②】

眞田 さくら 「完新世中期の北東アフリカにおける文化的相互作用の再考：土器研究の視点から」

14:10-14:40 【報告③】

木村 百花 「古代エジプトにおける波状把手付土器研究の再検討」

14:40-15:10 【報告④】

西本 真一 「古代エジプト建築の設計方法」

15:10-15:25 <休憩>

15:25-15:55 【報告⑤】

小川 拓郎 「ニューメニア採石場址における採石面の段階的後退と深化について」

15:55-16:25 【報告⑥】

周藤 芳幸 「エジプト古代採石場における連続と変化」

16:25-16:55 【報告⑦】

清水 麻里奈 「アコリスのワニミラにみるワニの飼育をめぐる諸問題」

16:55-17:10 <休憩>

17:10-17:50 総合討論

17:50 閉会の辞

お問い合わせ

主催：アコリス遺跡考古学調査団

名古屋大学 人類文化遺産テキスト学研究センター (CHT)
周藤 芳幸 suto.yoshiyuki.t3@f.mail.nagoya-u.ac.jp

2026年度 科研費 基盤研究 (A) (24H00099 研究代表者 周藤芳幸)
「古代西ユーラシア世界における知のネットワークとそのエージェンシー」



会場アクセス



科研費
KAKENHI